

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 22)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考	
1	水上村	水上村立岩野小学校	学年	2	1(1)	0	1	0	14	5	5	2月17日	～	2月19日	
2	熊本市	熊本学園大学付属中学校	休校	—	—	1	0	0	159	15	13	2月17日	～	2月20日	
3	熊本市	熊本市立井芹中学校	学級	1	1(4)	0	0	1	30	12	10	2月17日	～	2月17日	
4	熊本市	熊本市立山ノ内小学校	学級	4	1(3)	0	0	1	31	10	8	2月18日	～	2月21日	
計		—	—	—	—	1	1	2	234	42	36				

※1学年1クラスのみ場合は学年閉鎖になります

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2015～2016シーズン)

(H28.2.17現在)

期間	9～12月 (9/1～1/3)	1/4の週	1/11の週	1/18の週	1/25の週	2/1の週	2/8の週	2/15の週	合計
合計(人数)	0	0	23	62	367	591	422	439	1,904
保健所別	熊本市	0	0	11	21	177	297	248	990
	有明	0	0	12	17	23	64	21	186
	山鹿	0	0	0	9	102	27	7	145
	菊池	0	0	0	0	39	123	73	279
	阿蘇	0	0	0	0	0	7	33	57
	御船	0	0	0	15	14	13	23	100
	宇城	0	0	0	0	7	30	0	56
	八代	0	0	0	0	0	8	10	26
	水俣	0	0	0	0	5	11	0	16
	人吉	0	0	0	0	0	11	0	5
天草	0	0	0	0	0	0	7	26	
昨年同期	231	7	1,890	3,053	1,700	507	86	17	7,491

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況
～熊本県感染症発生動向調査第5週より～
(2月1日～2月7日)

・県全体(定点あたり26.91)では、注意報レベル(定点あたり10)を超えています。

・保健所別では、宇城(定点あたり52.67)、菊池(定点あたり49.50)、有明(定点あたり33.38)、山鹿(定点あたり32.33)地域が警報レベル(定点あたり30)を超え、人吉(定点あたり28.60)、熊本市(定点あたり24.72)、八代(定点あたり17.86)、水俣(定点あたり17.00)、御船(定点あたり12.80)、阿蘇(定点あたり11.00)地域が注意報レベル(定点あたり10)を超えています。

【ウイルスの診断情報】
A型(88.7%)、B型(10.8%)、型不明(0.5%)

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)
健康福祉部健康危機管理課
担当者 貞池、山鹿
内線 7082
ダイヤル 096-333-2240